

2013年1月30日

～「ペットの飼育費に関する家計簿調査」～

ペットにかかる1ヶ月の平均飼育費用 前年比**93.7%**と減少

T & D保険グループのペット&ファミリー少額短期保険株式会社(東京都文京区、代表取締役社長：日下部 明)は、ペットを飼っている20～70代の男女1,174人を対象に、前年に引き続き『ペットの飼育費に関する家計簿調査』(インターネット調査)を実施しました。

ペットの飼育費用を【食費】や【医療費】などの項目ごとに集計し、前年同時期の調査結果と比べたところ、1ヶ月の平均飼育費が9,065円(前年比93.7%)となり、減少していることが分かりました。月間費用で608円、年間費用で7,296円のマイナスとなっており、不景気による消費マインドの低下が影響を及ぼしていることがうかがえます。

また、全体の支出額に対する各項目の占有率を前年と比較したところ、生活に欠かせない消費である【食費】や、ペットの健康への投資である【医療費】といった費用に関しては増加しておりますが、【おやつ費】【グッズ費】といった嗜好・娯楽品を含む費用については減少する結果となりました。昨今の厳しい経済状況を反映し、ペットの家計においても、各項目の費用を見直しつつ必要な項目へ費用を寄せることで、全体の支出を抑えていると考えられます。

同時に調査を行ったフリーアンケートにもその傾向が出ており、「トリミングに出したり洋服の購入をしないようにしています。余計な出費はしない」や「高齢化に伴い色々とお費が高くなってきているので、費用を時に見直している」といった節約に関するコメントが寄せられています。その中でも、「インターネットで最も安いものをまとめて購入する」というご意見が多く、飼い主の方にとって、インターネットの有効活用が節約のポイントとなっているようです。

調査概要

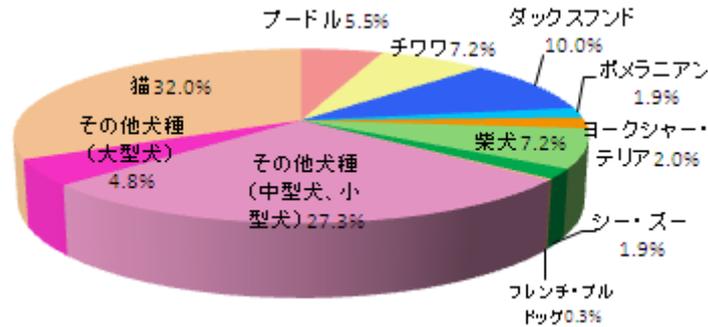
調査対象 : 全国の20～70代の男女 (ペットを飼っている方)

有効回答数 : 1,174サンプル (男性・795サンプル、女性・379サンプル)

調査方法 : インターネットリサーチ

調査期間 : 2013年1月11日(金)～2013年1月13日(日)

調査結果概要



飼っているペットの種類

1ヶ月の平均飼育費用の対比

回答結果	2011年 (全体平均)	2012年 (全体平均)	前年比
食費	3,140円	2,974円	↓ 94.7%
おやつ費	858円	755円	↓ 88.0%
医療費	2,066円	1,945円	↓ 94.2%
美容費	1,482円	1,390円	↓ 93.8%
グッズ費	1,060円	948円	↓ 89.4%
レジャー費	404円	378円	↓ 93.5%
その他の費用	662円	675円	↑ 101.9%
平均合計	9,673円	9,065円	↓ 93.7%

【食費】や【医療費】などの項目ごとに集計し、前年同時期の調査結果と比べたところ、1ヶ月の平均飼育費が9,065円（前年比93.7%）となり、減少していることが分かりました。月間費用で608円、年間費用で7,296円のマイナスとなっており、不景気による消費マインドの低下が影響を及ぼしていることがうかがえます。

飼育費用の占有率の対比

回答結果	2011年 (全体平均)	2012年 (全体平均)	前年比
食費	32.5%	32.8%	0.3%
おやつ費	8.9%	8.3%	-0.6%
医療費	21.4%	21.5%	0.1%
美容費	15.3%	15.3%	0.0%
グッズ費	11.0%	10.5%	-0.5%
レジャー費	4.2%	4.2%	0.0%
その他の費用	6.8%	7.4%	0.6%
総計	100.0%	100.0%	0.0%

全体の支出額に対する各項目の占有率を前年と比較したところ、生活に欠かせない消費である【食費】や、ペットの健康への投資である【医療費】といった費用に関しては増加しておりますが、【おやつ費】【グッズ費】といった嗜好・娯楽品を含む費用については減少する結果となりました。昨今の厳しい経済状況を反映し、ペットの家計においても、各項目の費用を見直しつつ必要な項目へ費用を寄せることで、全体の支出を抑えていると考えられます。

ペットの種類別 1 ヶ月の平均飼育費用の対比

回答結果	2011年 (全体平均)	2012年 (全体平均)	前年比
ブードル	12,705円	13,746円	↑108.1%
チワワ	9,998円	10,297円	↑102.9%
シー・ズー	10,945円	9,522円	↓86.9%
ボメラニアン	11,780円	9,496円	↓80.6%
その他犬種/大型犬	10,491円	9,464円	↓90.2%
ダックスフンド	9,247円	8,739円	↓94.5%
ヨークシャー・テリア	10,209円	8,558円	↓83.8%
その他犬種/中型犬・小型犬	8,290円	8,368円	↑100.9%
柴犬	8,140円	7,957円	↓97.7%
フレンチ・ブルドッグ	7,600円	5,625円	↓74.0%
猫	6,148円	5,948円	↓96.7%

各犬種別に昨年との費用の比較をしたところ、「ブードル」は2年連続で飼育費用が1位に。2位には、昨年6位から上昇した「チワワ」がランクイン。全体的に支出額が減少している中、近年の人気犬種上位2頭は増加するという結果となりました。

ペットの家計のやりくりで工夫していることを教えてください。(フリーアンサー)

- インターネットで最も安いものをまとめて購入する。
- 購入する銘柄は変えず、インターネットで割引率が高いものを購入。
- 高齢化に伴い色々とお費が高くなってきているので、費用を時に見直している。
- 前もって月々ペット用に貯金し、そこから使うようにしている。
- カードのポイントを上手に使ってフードを購入するようにしています。
- トリミングに出したり洋服の購入をしないようにしています。余計な出費はしない。
- ペットのシーツは汚れたところを切り取って、パッチワークのようにつなぎ合わせて使う。
- 手作りのフードを与えたり、病気にしないように運動をよくさせる。
- 贅沢をさせないようにしている。その分家族3人で愛情を注いでいます。
- コタツの代わりに抱いて寝ています。節電です。

「トリミングに出したり洋服の購入をしないようにしています。余計な出費はしない」や「高齢化に伴い色々とお費が高くなってきているので、費用を時に見直している」といった節約に関するコメントが寄せられています。その中でも、「インターネットで最も安いものをまとめて購入する」というご意見が多く、飼い主の方にとって、インターネットの有効活用が節約のポイントとなっているようです。